



今後の学力の定着に向けて

校長 加藤 憲司

厳しい残暑が続いておりますが、今年の夏は、熊本地震や千葉県の高雨災害等に見舞われるなど、各地で甚大な被害が生じました。東京においても、猛暑、局地的豪雨、そして8月23日午前2時頃には、茨城県南部を震源とする地震があり、足立区で震度5弱を観測するなど、災害が身近であることを実感しました。

さて、夏休み中は子供たちのために、ラジオ体操や盆踊りなど様々な楽しい催しを行っていただきました地域の皆様にこの場を借りて、感謝申し上げます。私も楽しく参加させていただきました。

日中は、まだまだ厳しい暑さが続いていますので、熱中症等にも十分に注意をしながら、教育活動を進めてまいります。引き続き、保護者や地域の皆様には学校の教育活動への御理解と御協力をお願いします。

「足立区学力定着に関する総合調査」の本校の結果と今後の対策

4月に2年から6年を対象に実施した調査の結果と今後の対策がまとまりましたので、お知らせします。

学校全体の通過率は、昨年度に比べて向上（以下、青色下線）しており、より多くの児童が基礎的な学力を身に付けています。具体的には学校経営計画の成果目標に掲げる通過率 85%を、2・3年は国語・算数共に達成しており、特に3年は 98%以上と高い通過率でした。一方で、4年は国語・算数共に、5・6年は算数で目標通過率を下回っており、課題が見られる結果となりました。

<各学年における国語、算数の通過率> ※ 通過率とは、目標となる値以上の正答があった児童の割合です

	学校全体		2 年		3 年		4 年		5 年		6 年	
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数
通過率（今年度）	<u>90.2</u>	<u>83.0</u>	<u>91.2</u>	<u>87.9</u>	<u>98.6</u>	<u>98.6</u>	81.7	78.9	<u>87.5</u>	70.4	91.5	<u>80.0</u>
昨年度	87.4	82.4	89.3	96.0	84.0	78.7	84.0	80.2	87.4	83.2	91.6	75.8

学習意識調査では、「将来の夢や目標をもっている」「宿題がないときでも家で勉強する」が区平均を上回ったものの、「勉強が好き」「学校での授業がわかる」「月2冊以上の読書」が区平均を下回っていました。「勉強が好き」については、昨年度から 6.6 ポイント上昇し、「学校での授業がわかる」は昨年度から 4.9 ポイント低下しました。月2冊以上の読書については、昨年度から 1.5 ポイント低下しており、区平均と差が広がっています。

今後、この結果を受け以下の取組を中心に学力向上を図っています。

- ① 大学から講師を招聘し、年間を通して『「分かる・楽しい・学びたい」授業の実現』を研究テーマとして、児童の主体的な学び、探究的な学び等を推進するとともに、学ぶ楽しさや「もっと学びたい」という探究する心を高めさせています。
- ② 全教科で、足立スタンダード虎の巻や足立区教育DX推進プランに基づき、児童が自分の考えをまとめ、発表・表現する場面や児童同士がやりとりする場面等を意図的に取り入れることで、児童主体の授業へと改善を図り、分かる授業や学ぶことの楽しさを感じることができるよう工夫しています。
- ③ 「東京ベーシックドリル」等の結果をもとに、児童が自らの習熟度を把握し、自発的に学び直せる環境を整えたとともに、「パワーアップタイム」（朝の 15 分間）や水曜日の 5 校時の「学力向上の時間」の設定により、基礎的な学力の確実な定着を図っています。
- ④ 読書旬間など読書に親しむ活動を充実させるとともに、「朝読書」の時間を設け、活用を図っていきます。

